



医療法人 起愛会 宇佐病院広報誌

ひたまり

2023.1.20 vol. 60

TAKE FREE

冬



病院理念

宇佐病院は自然を愛し、人を愛し、地域に根ざし、精神保健・医療・福祉に貢献します。

基本方針

- ・ 緑と大気に包まれた心にゆとりのある精神科病院。
- ・ 明るく、温かい、愛の心を持つ医療の提供に努めます。
- ・ 全人的医療、包括医療、地域医療を目指します。
- ・ 患者様の権利擁護に努め、社会復帰への継続的な支援の提供を目指します。

クリスマス会

MERRY CHRISTMAS!



新型コロナウイルス感染拡大の第8波もあり、病棟毎でのクリスマス会となりましたが、各病棟スタッフが工夫を凝らし、盛り上がりを見せました。

クリスマスの時期になると歳をとってもサンタクロースを見るとわくわくするもので、クリスマス用の食事を楽しみながら良いひと時を過ごしていただきました。



第40回 大分県病院学会web研修に参加して

精神保健福祉士 宇戸 鈴奈

01 『退院支援に関する意識調査』について

精神療養病棟には、安心して療養生活を過ごし、社会復帰と自立を援助する役割がありますが、実際は長期入院や再入院の患者も少なくありません。このような現状を踏まえ、別府市の向井病院は調査を実施し、精神療養病棟は退院に必要なケアや関わりについてイメージしにくいという課題を発見し、新たな情報収集シートの考案等を実施していました。

私はこの発表を通して、患者を全体的に捉えることの大切さを学びました。向井病院が考案した退院カンファレンスシートには、基本的な情報に加え、家族構成、社会支援、経済支援、介護度等、本人の環境や社会資源等の項目も設けられており、患者に関わるあらゆる職種の人に病状以外の本人の全体像が見えるシートだと思いました。実際に、シートを活用したカンファレンスでは、本人の生活上の課題や退院の為に必要な事、家族と本人との意向調整の為に必要な事等が協議されており、具体的に退院の取り組みが考えられていると感じました。

様々な職種が施設の特徴や保険等について知識を得ることで、職員の退院支援への不安感が軽減し、また、家族への理解を得ることの難しさを感じるようになったと結果が出ていました。不安感の軽減は心の余裕に繋がり、本人や家族の意向や環境を踏まえた退院支援を考えることができると思いました。加えて、家族への理解を得ることが難しいと感じることは、PSWや看護師間で、どのような提案をしたら家族の理解を得ることができるのかを一緒に考えることに繋がり、他職種が多角的に退院支援を展開することが出来ると思いました。

02 『衝動行為を繰り返す治療抵抗性統合失調症患者との関わり ～クロザピンと手紙療法～』

入退院を繰り返し、衝動性の強さから隔離室での治療をしていた患者に対して、担当看護師が実際に行った関わりや治療について、大分丘の上病院の看護師が発表していました。

私はこの発表を通して、患者の行動の原因や背景を考える事と、患者の感情表現の手段を工夫する事の大切さを学びました。今回の事例において、患者が衝動行為を繰り返す度に、看護師は指摘や説明をしており、双方お互いに対する陰性感情が生じていました。しかし、看護師が患者の行動心理や気持ちの把握に努めた結果、患者の行動の根底にある体験や感情、苦しみを知ることが出来ており、その把握に役立ったのが、患者の好きな手紙でした。

看護師が患者の好きな物に着目し、より本人が感情を表現しやすい方法を探して実施した為、本人が感情を表現することができ、コミュニケーションがとれるようになったのだと思いました。このように、患者の行動を表面的に捉えて対応するのではなく、その行動の理由や背景を考えることは、患者自身のこれまでの背景や経験、価値観や考え方を知ることに関わり、患者への理解に繋がると思います。

また、患者への理解が深まることで、感情や要望がわかりにくい患者が、どのようにアプローチをすれば自身の感情を表現することができるのか理解でき、患者一人一人に適した感情の表現方法を発見し活用することができると思いました。



ピアサポートフェスティバル

令和4年11月12日、コロナ禍で開催ができていなかった宇佐市の障がい者の理解と啓発を目的としたピアサポートフェスティバルが、今年は時間を短縮しながらも開催されました。

休日にもかかわらず、開会式では市長が挨拶を行うとともに様々な施設の出店ブースにも訪れていました。

時間を短縮したにもかかわらず、多くの参加者で賑わい、会場での飲食を控えてもらっている中でも出店ブースのネギ焼きやうどん、焼き芋、パン、おにぎりにポップコーンなどが飛ぶように売れ、ステージの演目には多くの人が集まり、体験型の絵手紙教室も盛況でした。



外来診療のご案内

2023年1月20日現在

診療科	時間帯	月	火	水	木	金	土
精神科	午 初 診	西森田 □内中	西筑平田 □波川中	西森田 □内中	西森田 □内中	西筑波森(第1金以外)	—— (一部再診のみ)
	前 再 診	西森田 □内中	西筑平田 □波川中	西森田 □内中	西森田 □内中	西筑波森(第1金以外)	
	午後 再 診	西筑田 □波中	西筑平田 □波川中	西森田 □内中	——	西筑波森(第1金以外)	
心療内科	午前 初診・再診	小 関	——	小 関	——	小 関	——
	午後 再 診						

■受付・診療時間

午前／受付 8:30～11:00 診療 9:00～12:00

午後／受付13:00～16:00 診療13:30～17:00

■休診日

木曜日午後・土曜日・日曜日・祝祭日

※心療内科の休診日は別

■毎月2回、大分大学医学部の寺尾教授による診察があります(週末不定)。詳細につきましては、受付窓口または外来担当者・相談員にお尋ねください。

編集後記

昨年は当院でもクラスターが発生し、コロナに追われた年となってしまいました。

反面、withコロナの模索も始め、感染状況も踏まえながら病院内でのイベントを再開することができました。

今年は研修やイベントが以前のように行えることを祈りつつ、頑張っていきたいと思います。



患者様、一人ひとりに最適な医療・ケアを目指します。

医療法人 起愛会 宇佐病院

診療科目／精神科・心療内科・内科

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐1655
TEL 0978-37-0485(代) FAX 0978-37-0256<http://www.usa-psy.com/>

E-mail:info@usa-psy.com

宇佐病院へのアクセス

■バスをご利用の方は「神宮前バス停」下車が便利です。

■宇佐駅より神宮前バス停まで約10分、神宮前バス停より徒歩約5分

